

■第1回 都市と地域コミュニティの持続可能性に関する懇談会 意見交換要旨

【自治会に関する意見】

- ▶ 自宅を新築して地域に入ってくる人であっても、自治会に加入しないという話を聞いている。**コミュニティの在り方の検討**が必要になっている。
- ▶ 高齢者が引退しても、次の世代へ**引き継ぐ者がいない**ため、結果として**高齢者に依存**することになっているのではないか。
- ▶ 若者を登用するなど、コミュニティの**後継者を育てていく**ことも必要ではないか。
- ▶ 地域コミュニティに関わることは、面倒なこともあるが、**温かさや心強さ**が同時にあることを**実感**してもらおうと良い。**メリットを共有**しきれていないことが**課題**である。

【若い世代・人材育成に関する意見】

- ▶ 若い世代が地元に残ることが少なくなっていると感じている。東京や名古屋などの**都市部**への**流出**は、**魅力ある仕事**を求めているのではないか。
- ▶ 若い世代の就職における選択では、給料や職種、都会への憧れなどにより、都市部を希望する人が多く、流出する人が多い印象を持っている。**企業の付加価値創出力を高めるとともに**、地域の企業での**働きがいや地域貢献**を分かりやすく示すことが、若い世代の**流出抑制**につながると感じた。

【子育て分野に関する意見】

- ▶ 岐阜駅前から柳ヶ瀬あたりでは、**子育て世帯のコミュニティは広が**ってきている。一方で、集いの場は少なく、特に駅南側はさらなる整備が必要ではないか。
- ▶ NPO のイベントに集う母親にアンケートを取ると皆、岐阜市は**子育てがしやすい**と回答する。一方で、**子育て世代**には、自分自身が岐阜の魅力を十分に知らないという課題がある。転入者や情報弱者と言われる人たちに、岐阜の**魅力を伝えて**いけるような風土をつくりたい。そのためにも、**NPO 同士の横のつながり**を強化するなどの活動に取り組んでいきたい。

【産業振興に関する意見】

- ▶ 若い世代を**惹きつける都市**になるためには、やはり**産業振興が重要**である。
- ▶ 若い世代が**意欲**を持って**働ける地域**にしていかなければならない。**若い世代**にとって**魅力ある働き方**（オンライン勤務等）や**職種**（情報通信産業等）に**特化**して取り組むことが必要である。
- ▶ **Uターン**できるような**環境**を整えるという意味で、産業振興は大変重要である。
- ▶ 起業等のスタートアップ支援も重要課題であるが、**スタートアップ支援後**においても、**岐阜市を拠点**として活動してもらうための**働きかけ**が必要である。
- ▶ **企業側**もミッションドリブンの若い世代にしっかりと**魅力**を届けられるよう、**マインドセット**を**変えて**いかなければならないのではないか。企業が自らの魅力を「伝える」ことは**大事**な取組である。
- ▶ 三輪地区には、工業団地をつくる計画であったと認識しているが、現状は農業を6次産業とした企業の誘致となっている。**若い世代の流出を止めるための産業振興**に取り組んでもらいたいと願っている。